

大野台小学校総合学習

6年生の総合学習に協力する機会が与えられました。今年のテーマは「人がたからの大野台！」 今回のサブテーマ：「木もれびの森」に興味を持ち、森の現状を実際歩いてみて自分たちの目で森を見つめなおす。2日間にかけての学習計画でした。

日時：第1日目 2018年10月1日（月）11：30～12：30

お話し（3人）－環境：森の魅力・ナラ枯れ、

歴史：未来の姿、動植物の季節と関り

第2日目 2018年10月3日（水）8：55～10：30

3組6班の小グループにして、森を歩くことになりました。

その狙いは、

- ① 薪炭林、クヌギ・コナラについて
- ② カントリーヘッジ（伐採した木材で今年から整備している所）
- ③ カントリーヘッジ（A地区にある樹木で作った）
- ④ 植樹地（A地区の双葉小学校の子どもたちがクヌギ・コナラの苗を植えました）
- ⑤ 散策路の必要性、当会で保全している内容など

ナラ枯れの現状



ジョロウグモ



②



見学中



③



ヒヨドリ・カラスしかみませんでした。どこかに避難したままかな？



帰校されました



④



⑤



生徒さんの感想 森の保全がしっかりとされているのがわかった。昔と今の森の姿の違いがよく分かった。台風の被害状況がわかった。身近な森になった。